

Q 新しい建物の感想をお聞かせください

ゆめしま寮は、木の温かみのある広々とした空間が広がっています。親元を離れて暮らす寮生が安心して生活していける寮になっていると思います。

Q 寮生の評判はいかがですか？

寮生からは、「木の良い匂いがする」との声や「広々としていて、綺麗」という声を聞きます。

Q 寮生お気に入りの場所があれば、教えてください。

開放的な吹き抜けをもつ食堂は、寮生たちのコミュニケーションの場となっています。また、学習室で勉強に励む姿を頻繁に見かけます。

Q 弊社スタッフの対応はいかがでしたか？

設計から工事監理にかけて、現場の意見を聞いていただきながら、様々な提案を出していただきました。

設計監理担当者紹介

設計担当 一級建築士
石井 拳

監理担当 一級建築士
矢野 和彦

設計担当



今回、設計担当になり、初めて弓削島を訪れ、自然の景観や瀬戸内海の気持ち良い風を感じて、このような素晴らしい環境に馴染む建物を設計したいと思いました。設計当初の真っ白な状態から、町担当の方の手厚いご協力や周囲の協力もあり、設計を完了することができました。現場が始まってからは、施工して頂いた河上工務店様を始め、各業者様のご対応もあり、無事竣工できました。

今後、この寮でたくさんの思い出が生まれ、ゆめしま寮が地域と共に時間を歩みながら、上島町の発展に寄与できる建物となれば幸いです。

株式会社 大建設計工務 お問合せ・ご相談は 営業部までご連絡ください
089-933-3311 (月~金 8:30~18:00)
daiken@daiken-sekkei.com

本社 〒790-0862 愛媛県松山市湯渡町5-36
南予事務所 〒798-0050 愛媛県宇和島市堀端町1-45コア追手町308号
高松事務所 〒760-0067 香川県高松市松福町1丁目6-3 ダイアパレスポートアベニュー高松100 101号

大建設計工務 公式HP
トップページ



News Letter

Vol. 13

特集

弓削高等学校学生寮「ゆめしま寮」



Concept

寮生の「止まり木」となる空間を創る

昭和29年創業

株式会社 大建設計工務

株式会社大建設計工務は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



建築を通して
“まちづくり”に参加する



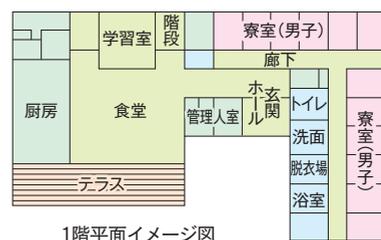
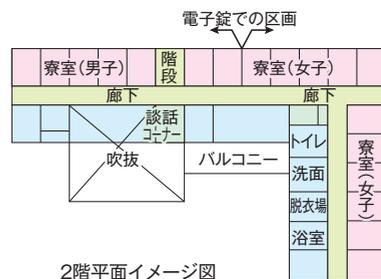
弓削高等学校学生寮 「ゆめしま寮」

「ゆめしま寮」は、上島町の高等学校である弓削高等学校の学生寮です。

現在、弓削高等学校は、「弓削高等学校魅力化プロジェクト」と題して、特色ある施策に取り組みながら、学校存続のために、生徒の全国募集を行っています。

その中で、学生寮を整備することで、弓削高等学校のさらなる魅力化を図り、入学者と保護者が安心できる運営体制を整えられるように、お手伝いさせていただきました。

発注者：上島町長
上村 俊之 様
延床面積：972.18㎡
構造：木造2階建て
施工：株式会社河上工務店 様



上島町の景観を 享受できる寮室

敷地の東側には、明治から昭和にかけての、弓削島の基幹産業であった石灰採掘業を支えた石灰山があり、南側には、風光明媚な瀬戸内海が見えます。このような敷地状況を活かして、南側と東側に寮室を配置し、開口部から、上島町の風景を眺められるようにしました。



セキュリティに配慮した 平面計画

管理入室は、来客等の対応と寮全体のセキュリティを考慮して、1階の玄関ホールに隣接させ、室内窓を設けました。また、男子と女子の寮室ゾーンを分けるために電子錠で区画を行い、安全性を確保しました。



声で繋がる空間を創りたい

寮生活では、運営上の会話だけでなく、寮生同士や寮職員との他愛のない会話が起きます。設計段階から、このような会話が誘発される空間を設計することで、寮生同士の繋がり、そして寮生と寮職員の繋がりを深めてほしいと考えました。そこで、寮生が多く集う食堂を基点とし、学習室や階段を隣接させ、吹抜を介して、2階の談話コーナーと空間的に繋がるようにしました。

これにより、1階の食堂廻りでの会話だけでなく、2階の談話コーナーが吹抜を介して食堂と空間的につながることで、自然と会話が生まれるようにしました。また、外部にはテラスやバルコニーなど外部でも交流できるスペースを設けました。寮生以外の生徒や近隣住民との交流が生まれることを期待しています。

